

事業再構築補助金を活用した

バーチャルゴルフラウンジが

8月5日グランドオープン

リアルもバーチャルも楽しめる!!



2階に昇りきって右に転回すると、正面にバーチャルゴルフラウンジ



暗くなると程よい照明で落ち着いたムードが漂う。日中はスポーツとしてのゴルフ、薄暮以降はゴルフをツールに社交の場としても良い。打球音が意外に心地良いBGMとなって、思わず時を忘れてしまう



バーチャルゴルフ(GOLZON社製)を2台設置。ボール回転数、ボールスピード、打出し角度などのデータを測定できるだけでなく、傾斜したところにボールがあると足元が傾くなど、未経験者から上級者まで十分楽しめる。国内外の有名コースをラウンドも可能

シミュレーションゴルフ(バーチャルゴルフ)が楽しめるラウンジが、鹿沼72カントリークラブ(45ホール、栃木県鹿沼市、経営||東北縦貫開発株、福島範治社長)のクラブハウス内に8月5日、グランドオープンした。

「バーチャルゴルフラウンジ」は、同CCクラブハウス2階にある4室のコンペルールのうち2室に設けた。経済産業省(中小企業庁)の令和2年度第3次補正予算「事業再構築補助金」(本誌2021年7月号、9月号の特集参照)の第2回公募で同CCの事業計画が採択され、REFACTORY(株)(小林純代表、東京都港区)の小林純代表によるデザイン・監修の下、工事が進められた。

同補助金でバーチャルゴルフを導入しての事業が採択されるのは、ゴルフ場業以外の業種に多い。ゴルフ場業ではグランピングの計画を挙げるところが多く、同社も当初はそのつもりだった。だが、グランピングには旅館業法の許可が必須なため断念、バーチャルゴルフとラウンジを整備することにしたのだという。

バーチャルゴルフラウンジの営

業時間は10~17時(当面予約制)で、1コマ50分(最大6名利用可、1人当たり所要時間30分目安)の利用料金(価格は税込)は平日4400円、土・日祝日6600円。朝9時半までの練習利用(平日10分550円、土・日祝日660円)も受け付ける。

朝の練習もそうだが、ラウンド後の反省会、コーチによるゴルフレッスンの場にも使える。急な天候不良でプレー続行不能になった際の代替ラウンドという利用方法もある。千名を超えた同CCのU35(アンダーサーティファイブ)会員がゴルフを一過性ではなく生涯楽しんでもらうとともに、若年層ゴルファーの新規拡大も目指している。バーチャルゴルフに新しいゴルフ場の可能性に期待する。

日が暮れる頃からは、レストランで作らたてのピッツアやドリンクとともに、バーチャルゴルフをゲーム感覚で楽しんだり、食べたり飲んだりして盛り上がるのにも良い空間。福島社長によると、鹿沼市の補助を受けてバーチャルゴルフラウンジで婚活パーティーを開催する計画もあるそうだ。